

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

⑫ 公開特許公報(A)

昭64-17611

⑤Int.Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号

⑬公開 昭和64年(1989)1月20日

A 47 C 7/54
B 60 N 1/06B-8608-3B
C-7049-3B

審査請求 未請求 請求項の数 6 (全4頁)

⑭発明の名称 自動車シートのアームレストの位置の調整装置

⑮特 願 昭63-146712

⑯出 願 昭63(1988)6月14日

優先権主張 ⑰1987年6月19日⑱フランス(FR)⑲8708633

⑳発 明 者 ジェラルド・エスカラ フランス国25700 ヴァランティエーネ、アンバース・デ・
ヴァージュ グラヴェロ 5㉑出 願 人 エセイア・エキブマ フランス国25400 オーデインクール(番地なし)
ン・エ・コンボーザ
ン・ブール・ランデュ
ストリー・オートモビ
ル

㉒代 理 人 弁理士 湯浅 恭三 外4名

明 細 書

1. [発明の名称]

自動車シートのアームレストの位置の調整装置

2. [特許請求の範囲]

1. アームレストが作動位置と自動車シートのクッションにより画成される平面内の後退位置との間を移動可能である自動車シートのアームレストの位置の調整装置にして、自動車に固着されるフレーム及びアームレストの支持構造体から成り、該支持構造体がフレームに対し制御手段の制御の下で可逆のモータ減速装置により移動可能であることを特徴とする装置。

2. 請求項1に記載の調整装置にして、フレームがほぼU字形を有しフレームのブランチの間にアームレストの支持構造体が移動可能に取り付けられ、支持構造体が支持構造体を移動させる手段及びガイド手段と協働するモータ減速装置を含み、ガイド手段は支持構造体及びアームレストを作動位置と後退位置の間で移動させるためにフレームのブランチの補足手段と協働するようにされるこ

とを特徴とする装置。

3. 請求項2に記載の調整装置にして、支持構造体を移動させる手段がロックを含み、該ロックが一端をフレームに関節連結され他端をラックの一端に関節連結され、該ラックが支持構造体内を案内されて移動可能であり、支持構造体及びアームレストを移動させるためにモータ減速装置の出力軸によって駆動されるギヤピニオンが該ラックと協働することを特徴とする装置。

4. 請求項2又は3に記載の調整装置にして、ガイド手段は、支持構造体の各側面から突出しフレームのブランチに設けられた湾曲したスロットと協働するエレメントを含むことを特徴とする装置。

5. 請求項1乃至4のいずれかに記載の調整装置にして、自動車の2個のフロントシートの間に配置されることを特徴とする装置。

6. 請求項1乃至4のいずれかに記載の調整装置にして、自動車のリヤシートのクッション内に組み込まれることを特徴とする装置。

3. [発明の詳細な説明]

(産業上の利用分野)

本発明は、自動車シートのアームレスト
(armrest)の位置の調整装置に関する。

(従来技術及び解決しようとする課題)

従来技術において、自動車のアームレストは、自動車のリヤシートと協働する中央アームレストであろうとフロントシートの横のアームレストであろうと、通常、後退位置と作動位置との間で移動可能に取り付けられる。後退位置においてアームレストは関連するシートの背もたれにほぼ平行に位置され、アームレストの作動位置はシートのクッションによって画成される平面にほぼ平行である。

それ故、従来技術は、使用者、特にリヤシートの使用者に、これらのアームレストがシートの背もたれにあることによって、或る不快感を与える。

更に、これらのアームレストのすべてが、使用者によって手動で移動されるように装着され、そ

字形を有し、フレームのブランチの間にアームレストの支持構造体が移動可能に取り付けられ、支持構造体が支持構造体を移動させる手段及びガイド手段と協働するモータ減速装置を含み、ガイド手段は支持構造体従ってアームレストを作動位置と後退位置の間で移動させるためにフレームのブランチの補足手段と協働するようにされる。

本発明のより良い理解は、本発明の調整装置を断面において示す添付の図面を参照して単に事例としてなされる以下の説明から得られるであろう。

(実施例)

図面に見られるように、自動車のシートのアームレスト1の位置を調整する装置は、適当な手段によって自動車の例えば床3に固着されるフレーム2を含む。フレーム2は、有利にはU字形であり、図面においては、フレーム2の単にブランチ(branch;枝部)4のみが示される。アームレスト1の支持構造体5がフレーム2のブランチ4の間に移動可能に取り付けられる。この支持構造体5は、可逆のモータ減速装置6を含む。モータ減

速装置6は、支持構造体5をフレーム2に関してアームレスト1の作動位置と後退位置の間で移動させるために手段7と協働する。アームレスト1の後退位置において、アームレスト1の支持構造体5は、アームレスト1と協働するシートのクッションによって画成される平面内へ延びる。

最後に、これらのアームレストの製造において、アームレストの支持構造体を車体に固着することに関して問題がある。

本発明の目的は、単純で信頼性があり、低コストの装置を提供することによりこれらの問題を解決することである。

(問題を解決するための手段)

それ故、本発明は、アームレストが作動位置とシートのクッションにより画成される平面内の後退位置との間を移動可能である自動車シートのアームレストの位置の調整装置にして、自動車に固着されるフレーム及びアームレストの支持構造体から成り、該支持構造体がフレームに対し制御手段の制御の下で可逆のモータ減速装置により移動可能である装置を提供する。

本発明の自動車シートのアームレストの位置の調整装置において、有利には、フレームはほぼU

字形を有し、フレームのブランチの間にアームレストの支持構造体が移動可能に取り付けられ、支持構造体が支持構造体を移動させる手段及びガイド手段と協働するモータ減速装置を含み、ガイド手段は支持構造体従ってアームレストを作動位置と後退位置の間で移動させるためにフレームのブランチの補足手段と協働するようにされる。

図面に示された実施例によると、支持構造体5をフレーム2に関してアームレスト1の作動位置と後退位置の間で移動させるために手段7は、ロッカ(rocker;揺動部材)9を含む。ロッカ9の一端は位置10においてフレーム2に関節で連結され、ロッカ9の他端は位置11においてラック(rack)12の一端に関節で連結される。このラック12は、案内部材13によって支持構造体5内を案内される。案内部材13は、例えば管状部材

であってその内部をラック12が摺動する管状部材によって構成される。モータ減速装置6の出力軸によって駆動されるギヤピニオン14が、ラック12と協働し、以下に詳細に記述する方法で支持構造体5を移動させる。

支持構造体5のガイド手段8は、有利には支持構造体5の各側から突出する2個のエレメント、例えば図面に示されたエレメント15及び16を含む。2個のエレメント15、16は、フレーム2のブランチ4に設けられる2個の湾曲したスロット17及び18と協働するようにされる。

図面に示されるアームレスト1の作動位置における起動において、公知の制御手段によりモータ減速装置6へ電流を供給し、支持構造体5をラック12に対して図面において矢印Mで示される方向に移動させ、ロッカ9をフレーム2に位置10で関節運動させる。

支持構造体5はそれ故図面において前方へ移動し、突出するエレメント15、16及びスロット17、18の間の相互作用のために、矢印Bで示

される支持構造体5の下方への移動を生じる。ラック12がロッカ9に位置11で関節連結され、そしてロッカ9がフレーム2に関節連結されるので、フレーム2のブランチ4の間に位置される組立体の下方移動は、制御手段に作用が及ぼされる間、又は突出するエレメント15、16がフレームの湾曲したスロット17、18の端部に衝合する位置へ達しない限り、続く。

後退位置における起動において、アームレスト1を作動位置へ移動する手順は、前述の手順の反対である。

アームレスト1は、作動位置と後退位置の間を移動可能に取り付けられる。後退位置において、アームレスト1の上面はシートのクッションによって画成される平面に位置され、その平面にアームレスト1の上面が連なる。

本発明の装置は車両のフロントシートの間に配置されるか又は車両のリヤシートの中に組み込まれることが可能であることが理解されるであろう。

4. [図面の簡単な説明]

図面は本発明の実施例の調整装置を図解的に示す部分断面図である。

- 1…アームレスト、 2…フレーム、
- 4…ブランチ、 5…支持構造体、
- 6…モータ減速装置、 8…ガイド手段、
- 9…ロッカ（移動させる手段）、
- 12…ラック、 13…案内部材、
- 14…ピニオン、 15、16…エレメント、
- 17、18…スロット（補足手段）。

代理人 弁理士 湯 浅 恭



(外4名)

